

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	農地流動化推進事業			事業コード	1144
担当課等	所属名	農業委員会事務局		担当係名	
	課長名	農業委員会事務局 農業委員会事務局	担当者名	下河原 和明	電話番号 7163

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産意欲と技術の向上	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 06款01項01目 農地流動化促進事業(002-05)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 平成13年度~)		
事務事業の概要	農地にかかる流動化の情報を集約・整理し、育成すべき農業経営に対する農用地の利用集積が望ましい方向で行われるよう農地の所有権移転及び利用収益権の設定等について適正なあっせんや嘱託登記事務の支援等を行う。					
根拠法令等	農業委員会等に関する法律第6条第2項・盛岡市農地移動適正化あっせん事業実施要領・盛岡市農地移動適正化あっせん基準・農業経営基盤強化促進法による不動産登記に関する政令					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
農地改革大綱に基づいて、本市が設定した農地流動化に関する新たな目標を達成するため、平成13年度に関係機関・団体が農地流動化に関する情報を共有し、共通の目標の基に各種農地流動化関連事業を効率的・効果的に実施する仕組みを整備した。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
なし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
農業者の高齢化や担い手不足により、貸し手・売り手に対して、借り手・買い手が少ないため、遊休農地等が増加傾向にあり、今後もそのような状況は続くと思われる。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	農地及び農業者	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 農地面積	単位	a
				B. 農業者	単位	人
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ・農用地域内の農地の売渡し、貸付け及び交換についてのあっせん。 ・あっせん等で権利移動になった土地の嘱託登記事務。 ・認定農業者等担い手への農地情報の提供。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 平成22年度と同様	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 利用権設定件数	単位	件
				B. 所有権移転件数	単位	件
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	あっせん等により認定農業者等担い手への農地利用集積を行い、地域農業の効率的かつ安定的な農業経営の確立を図る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 農地利用集積面積 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	a
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	自立が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	都市・農山村交流人口(単位: 人) 農業純生産額(単位: 百万円) 林業純生産額(単位: 百万円)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	農地面積	a	887,156	887,156	887,156	882,421	882,421	882,421	年度
対象 指標B	農業者	人	12,745	12,530	12,156	11,564	11,500	11,500	年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	利用権設定件数	件	196	275	275	245	250	250	年度
活動 指標B	所有権移転件数	件	9	20	20	12	10	10	年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	農地利用集積面積	a	11,993	12,651	12,651	15,675	15,700	15,700	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	30	35	76	34	76	76	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	30	35	76	34	76	76	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	30	35	76	34	76	76	*****
延べ業務時間数		時間	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	*****
職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	*****
トータルコスト(A)+(B)		千円	5,630	5,635	5,676	5,634	5,676	5,676	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 水田経営所得安定対策対応のため、認定農業者や集落経営組織等の担い手への農地の利用集積が進んだ。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 法令等により市が実施主体となっている。 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 法令等により対象者が特定されている。 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 法令等により意図が特定されている。 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 全市的に制度が周知され、農地の利用集積が進んでいる。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 事業を廃止・休止することにより、農地の利用集積が停滞する。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事業費のほとんどがあっせん委員の報償費で、削減すると効果は下がる。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事務処理件数が増加してきており、人件費を削減すると処理できない。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 全市的に制度が周知され運用されている。
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 農地の流動化を促進し、農業の振興を図るための事業なので、受益者に費用負担させることはできない。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)
----------------	---

5. 課長意見

一次 評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り、反省点) 担い手農家の経営規模拡大や農地の集団化、遊休農地の有効利用のため、農地のあっせんや利用権設定は大きな役割を果たしてきた。今後、改正農地法の柱の一つ、農地の有効利用をこの事業により推進する。					
今後 の 方向 性 と 改 革 改 善 案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						
 方向付けの理由と改革改善の内容							